

進路指導について

1. 過去3年間の進路概況 ()内はデザイン科の人数で内数

	平成29年度卒業生	平成30年度卒業生	令和元年度卒業生
大 学	国公立 24 (2) 男 9 (0) 女 15 (2)	国公立 24 (2) 男 11 (1) 女 13 (1)	国公立 27 (6) 男 11 (1) 女 16 (5)
	私立 113 (5) 男 40 (3) 女 73 (2)	私立 107 (7) 男 42 (2) 女 65 (5)	私立 111 (16) 男 45 (4) 女 66 (12)
	公立 1 (0) 男 0 (0) 女 1 (0)	公立 1 (0) 男 0 (0) 女 1 (0)	公立 2 (1) 男 1 (1) 女 1 (0)
	私立 13 (7) 男 0 (0) 女 13 (7)	私立 14 (7) 男 1 (1) 女 13 (6)	私立 12 (1) 男 0 (0) 女 12 (1)
専 門 学 校	39 男 6 (2) 女 33 (9)	44 男 7 (2) 女 37 (7)	46 男 7 (0) 女 39 (5)
就 職 其 他	6 男 2 (0) 女 4 (3)	13 男 5 (0) 女 8 (3)	4 男 3 (0) 女 1 (0)
予 備 校 等	28 男 22 (0) 女 6 (0)	21 男 16 (0) 女 5 (2)	15 男 12 (0) 女 3 (1)
卒 業 生 数	227 男 79 (5) 女 148 (26)	224 男 82 (6) 女 142 (24)	217 男 79 (6) 女 138 (24)

【合格率】
(合格者延数÷受験者延数×100)

大学	R元年度 45.7%
	H30年度 36.8%
	H29年度 31.3%
短大	R元年度 79.2%
	H30年度 88.8%
	H29年度 88.8%
専門学校	R元年度 93.2%
	H30年度 98.1%
	H29年度 94.1%

2. 進路決定のポイント

○スローガン

☆高い目標を掲げよう ☆視野を広げよう ☆チャレンジ精神を持とう ☆粘り強く努力しよう

○学力の向上

- ・毎日の授業に集中して取り組む。
毎日の授業内容の理解が学力向上の第一歩です。
- ・家庭学習を1・2年生は1日平均3時間以上、3年生は4時間以上行う。
家庭学習の習慣化が不可欠です。

○進路に関する情報収集

- ・インターネットや進路資料室等を利用して、進路に関する資料などをよく調べ、質問があればいつでも教師に尋ねる。
- ・オープンキャンパスに積極的に参加する。(特に専門学校志望者)

○家庭内での話し合い

- ・進路決定に関しては、すべて「子どもに任せる」のではなく、家族でよく話し合い、保護者は人生の先輩として子どもに自分なりの助言を与えることが大切です。
- ・就職を希望している場合は、できる限り早く担任へ意思表示をしておくことが重要です。
- ・進学には、それなりの費用が必要です。日頃から、家庭の経済面についてもよく話し合っておくことが進学を順調に行う秘訣です。
- ・3年間の努力で合格できない場合には、予備校や自宅で学習を続けながら挑戦することになりますが、その時には保護者として子どもを精神的・経済的にできる限り支えることが必要です。